

1人1台端末の活用による実践事例

学校名	岡山県立津山工業高等学校		
実践者等	第1学年担任団等	実践日	令和3年5月28日～
実践場面 (教科・科目、学校行事等)	実習科目を除く科目、朝夕のショートホームルーム等		
対象生徒(学年等)	1年		
単元名 (教科・科目の場合のみ)			
使用したアプリ等	Meet		
実践の概要(ねらい等)	自宅待機する生徒に対し、授業をビデオ会議形式で配信することにより、双方向の通信が可能となり、自宅にしながら授業に参加することができる。		
実践の内容			
<ul style="list-style-type: none"> ・自宅待機にいる生徒に対して、HR教室で行われる授業(主に共通科目)や朝夕のショートホームルームを、教室内に設置したChromebookをホストとするビデオ会議形式で配信した。 ・Chromebookに不慣れな教員・生徒でも活用しやすい簡便な方法で学校と生徒自宅との双方向通信が可能となり、当該生徒が授業に参加できるなど高い効果があった。 ・クラス担任、教科担任にとっては当該生徒の健康状態や学習状況の把握が容易であり、生徒にとっては出席停止による学習の遅れを最小限にとどめることができる。 ・貸出用端末のChromebookや、本校土木科が所有する「平板測量」の器具を活用したため、追加費用は発生しなかった。 			
		<p>※実習等HR教室以外で実施する科目については、自宅待機期間終了後、指導内容を補充することとしている。</p>	
参考となるHP等	http://www.tsukou.okayama-c.ed.jp/wordpress/?p=18301 http://www.tsukou.okayama-c.ed.jp/wordpress/?p=18294		